

会 議 結 果 概 要

会 議 の 名 称	令和5年度 第2回 古河市文化財保護審議会
開 催 日 時	令和5年10月27日（金）14：55～16：40
開 催 場 所	古河文学館 2階
出 席 者	（委員）羽生委員長、内山副委員長、柏村委員、鶴見委員、服部委員、平井委員、久慈委員 （事務局）宇都木教育部副部長、石井室長、神原係長、遠藤主幹、大久保主幹
議 題	1. 教育委員会から審議会への諮問 2. 民間団体からの相談 3. 古河市文化財保護審議会委員任期満了（令和5年度末）のご連絡と委員継続（令和6年度から）のご依頼について
審 議 の 内 容	1. 教育委員会から審議会への諮問に対する答申 （1）教育財産の取得に関する審議 古河城主 土井利位の愛用した雪華文の佩刀（大小2口）の購入刀 銘：「應古河侯命固山宗次作之梅花皮鮫黒研出鞘大小拵」 審議内容：学術的見地からの文化財取得に係る審議 審議結果：古河市の歴史、文化を象徴する重要な物件であることから、古河市が取得保管して後世に伝えていくべき教育財産であると判断する。 （2）鍋木清方筆「藤懸博士寿像」の市文化財指定に関する審議 審議内容：学術的見地からの文化財指定に係る審議 審議結果：市指定文化財として指定する価値を有する。 2. 民間団体からの相談 審議内容：小堤城案内板の原稿作成、監修 審議結果：当審議会の専門的見地のある委員により対応する。 3. 古河市文化財保護審議会委員任期満了（令和5年度末）のご連絡と委員継続（令和6年度から）のご依頼について 依頼結果：更新継続7名、退任1名予定
問 合 せ 先 （事務局）	古河市教育委員会 生涯学習課 文化教育推進室 TEL0280-22-5111（内線2103, 2104）
備 考	